



八小だより

武蔵村山市立第八小学校 令和4年1月11日

<http://www.city.musashimurayama.lg.jp/mmced8s/index.html>

教育目標

- ◎ 考える子
- 思いやりのある子
- やりとげの子
- 礼を重んずる子

行動目標

わけをそえて話すことができる子
教室で話しているのは一人



孫娘と正月遊び、やってみました

校長 牧 一彦

令和4年あけましておめでとうございます。今年のお正月は、年末寒波の影響で冷え込みが厳しかったものの、冬型のわりに風はさほど強くはなく、日差しは暖かく、比較的過ごし易い日々でした。保護者・地域の皆様におかれましては、御家族おそろいでよい年をお迎えのことと思います。本校では本日、第3学期の始業式を実施いたしました。どの教室からも子どもたちの元気な笑い声が響いています。

我が家では、上越に住む娘夫婦と孫2人、さらに一人暮らしの息子が年末に帰省し、賑やかなお正月を迎えました。孫は上の子が3才4か月、下の子は1才6か月の幼児です。上越では積雪が多く、自家用車で上京すると、帰りに上信越自動車道の通行止めに遭ったり、自宅周辺のドカ雪により、駐車場に車を入れられなくなったりする恐れがあるため、娘一家は新幹線での帰省となりました。新たにチャイルドシートとベビーシートを購入し、祖父が張り切って大宮駅まで迎えに行ったのは言うまでもありません。

去年、まだ2才の孫娘に粘土を与えたものの、発達の適時性にそぐわず撃沈した経験を生かし、今年是一緒にお正月遊びをやる作戦を立てました。それは昔から日本の子どもたちに親しまれ、継承されてきた文化の1つであり、それを伝えていくのが私たち大人の使命であると考えたからです。用意した物は「ポケ○○かるた」、「ポケ○○すごろく」、そして「ポケ○○カイト」です。ポケ○○は数ヶ月前にリサーチした結果、彼女の一番の関心事であるということでしたので…。

かるたとすごろくはそこそこ楽しめました。大好きなポケ○○の絵が描かれており、そこに惹かれてか、楽しそうに遊んではいました。しかし、まだ少ししか文字が読めなかったり、数が数えられなかったりするため、本来のかるたやすごろくの楽しさを味わえたかどうかは甚だ疑問です。周りの大人のサポートなしでは成立しない遊びとなりました。そろそろ文字や数に触れさせ理解させたいという祖父の欲目から、「またやってしまったな」と少し反省しました。

そんな中で最も彼女が楽しめたのが凧あげでした。私が子どもの頃は、やっこ凧や角凧などに長い尻尾を付けたり、長いこ糸を買ってきて継ぎ足したりして、揚げる高さを競って遊びました。うまく揚げるにはある程度の経験と技術が必要でした。ところが最近の凧はどうでしょう。そこそこの風があれば誰がやってもすぐ揚がります。彼女のポケ○○凧も、わずかな風を受けてすぐに空に舞い上がりました。振り返っては大好きなピカ○○の絵を楽しみつつ、凧を引っ張りながら笑顔で走り回る孫娘。じいじが最も幸せを感じたひとときでした。

これまで何十代、何百代と受け継がれてきた伝統的な文化や習慣は、それを大人たちが次世代へ伝えることを止めてしまうと、いずれ無くなってしまおうとされています。本校においては、正月遊びを含めたむかし遊びを、日本の伝統文化の1つとして生活科の学習に取り入れて実施しています。また、地域の御高齢の方を講師としてお招きし、一緒に遊ぶという取組も行っています。大先輩の皆様には技を披露していただいたり、遊び方を教わったりしながら、地域の方々と子どもたちとの交流を深めることも、この学習のおおきなねらいの1つになっています。このコロナ禍において、2年連続で中止になっていますが、これからもずっと続けていきたい本校の伝統行事となりつつあります。

さて、本日から3学期が始まり、学年での学習のまとめを行う時期となりました。学校では、全ての児童に当該学年の学習内容をしっかりと身に付けられるよう各担任が全力で指導に努めてまいります。御家庭におかれましては、お子さんの学習の状況を把握され、子供たちの健やかな成長を助けていただければありがたく存じます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。